

現代の恋愛

― 推し活動が及ぼす影響の考察 ―

川上 さつき

現代社会の若者は、「恋愛離れ」が深刻であると言われている。そして、その「恋愛離れ」には、「推し活」が影響を及ぼしているのではないかと考える。本論文は、若者の「推し活」と「恋愛」に焦点を当て、「推し活」をしている若者の「恋愛」に対する価値観や現状を調査し、「推し活」によって「恋愛」への態度は変化したのか、両者の関連性、また、その具体的な原因を分析することを目的としている。

奥出 (2008) によると、<オタク>という言葉は、宮崎事件によってイメージが悪化してしまったという。しかし、池田 (2025: 75) は、「推し」という言葉が<オタク>という言葉のイメージ回復に影響しているとし、「推し活」とは、従来の<オタク的な活動>が「推し」のポジティブなイメージで語りなおされたと指摘している。

大東文化大学の講義受講者を対象としたアンケート調査と SNS を使用したアンケート調査の二つを行った結果、若者の半数以上は「推し活」を行っており、その対象は多岐に渡っていたことが明らかになった。しかし、「推し活」と恋愛を分けて考えている人が多く見られたことから、若者の「恋愛離れ」に「推し活」が影響を与えているとは推察できなかった。

この論文は若者の「推し活」の現状と恋愛観、人生観を映し出したものであった。しかし、調査では、SNS を使用したアンケート調査が含まれていたため、対象者の属性に偏りが見られた。今後はこの点を改善した調査をさらに行う必要がある。